



～当院で日々頑張っている研修医の紹介をします～

(てらもと ゆうま)

### 研修医 1 年目 寺本 友真

初期研修医 1 年目寺本です。当院での研修は少し忙しいですが、先輩医師や各コメディカルスタッフさんのおかげでとても充実した毎日を送っています。地域の医療を少しでも支えるために精一杯頑張ります！



### 研修医 2 年目 廣瀬 安章 (ひろせ やすあき)

研修医 2 年目の廣瀬安章と申します。現在検査科の研修で、病理の標本を見させていただいています。2 年目は様々な科で研修し経験を積んでいます。後期研修も含め、あと 2 年半ほどこちらで沢山の経験をさせていただき、成長していきたいと思っております。よろしくお祈りいたします！



## オレゴンからこんにちは!

Part1 (全3回)

～海外に移住しようと思ったきっかけ～

記 新開 純子

私はポートランドに住んで 10 年になります。日本人がアメリカに住むにはビザや永住権が必要なのですが、それらの取得には『国際結婚』、『留学や仕事で』、『永住権の抽選に当選する』.. などの方法があります。さて、私はどの方法でアメリカに住む事になったのでしょうか？



花柳糸之社中のダンサーとして伍代夏子さんのコンサートツアー出演



アメリカ公演に行った時、ラスベガスにて

以前、私はダンサーをしていて、日本各地の劇場やホテル、演歌歌手さんのコンサートなどで踊っていました。その時は、まったく海外にも英語にも興味はありませんでした。そんな時、アメリカ公演に出演する機会をいただき、ラスベガスの近郊のカジノ街やロサンゼルス、サンフランシスコでも公演をしました。とっても楽しい体験でしたが、まだ住もうとは思っていませんでした。

アメリカ公演から戻った頃に、オーストラリアに移住していた元ダンス仲間の友達に、「数ヶ月遊びがてらに、ベビーシッターしに来ない？」と言われ、子供が大好きな私は二つ返事で OK し、シドニーへ旅立ちました。オーストラリアで 3 か月ほど過ごし、英語力も少しはついてきて、海外生活楽しい! と思い始めた頃、その友達に「ダンスから足洗って海外に住めば?」と言われたのが、海外に移住しようと思ったきっかけなんです。

でも、なんでオーストラリアじゃなくてアメリカ? それはまた次回に。



筆者プロフィール  
新開純子 (しんかいじゅんこ)

東京都出身。オレゴン州ポートランド在住。ダンサーとして紅白歌合戦や温泉ホテルでのディナーショーなど、日舞洋舞を問わず数々のステージに出演。その後アメリカに渡り、ダンス他多方面で活躍中。



左: オーストラリア・シドニーでベビーシッターをしていた時。

右: 一人でオーストラリアを 1/4 周していた時、キングスキャニオンにて。